

ち～ず

いつも笑顔で仲よく生活しています。

お一人おひとりの自立をお手伝いしています。

平成30年3.4月号

No. 46

『お花見』

お天気の良い日にお花見に行きました。今年は例年より早く開花になり一寸あわてました。柞田川の両岸に植えられた桜は満開でとてもきれいです。老人車を押して桜の下をずーとたくさん足取りも軽く歩きました。桜の枝が手に届きそうで「届くかな」と手を伸ばしたり風に舞う花びらを追いかけたりと大空の下で満喫されていました。休憩所の長椅子に座って「ずーっとこの桜の下でいたいな」と帰るのを惜しむ声も出ていました。



『お寺参り』

お彼岸には神恵院にお参りに行きました。

山門をくぐるとすぐに樹齢何百年かの大楠があり参拝者を見守ってくれている様でした。本堂から順拝しながら「私は家が近くだからいつもお参りしていたよ。今日ここに來られて本当によかった」と安堵されていました。



『つくしの玉子とじ』

つくしを沢山いただきました。「こんなに沢山どうする」「この堅いのを除け茹でてアクを取り砂糖と醤油で甘辛く炒て玉子でとじるとおいしいよ」と皆でにぎやかに下ごしらえ、3時のおやつになりました。



『日課』

お昼ご飯が終わると腕まくりをして台所に来てくれます。食器洗いと食器拭き、玉ねぎの皮むきなどのお手伝いで大忙しです。あちらからは「ハンガー持って来て」と洗濯干し、「次、何しようか」「何でもできるよ」とうれしい声も聞こえてきます。



『おはぎ』

おやつにおはぎを作りました。「あんこはこの位でいいの」と手際よく握ってくれます。「おはぎがお嫁に行く時はあんこときなこでお化粧して、まーるいお盆にのせられて..」楽しい歌が出てきました。



編集後記

暖かくなり桜やつつじの花も例年より早く咲き始め、急いでお出掛けの用意をしました。まだ肌寒い日もありますが、皆様がお元気で過ごされますように気をつけていきます。

広報担当者 小林、森安